

1. 概要 本機は、G型受信機、中継器、検知器と組合せて使用するもので都市ガスの使用場所に取り付けた検知器が作動すると、そのガス漏れ信号を電源として表示灯の点滅を行なう装置です。

また、中継器からのガス漏れ信号でも同様の動作をします。

2. 品名 中継器

3. 仕様

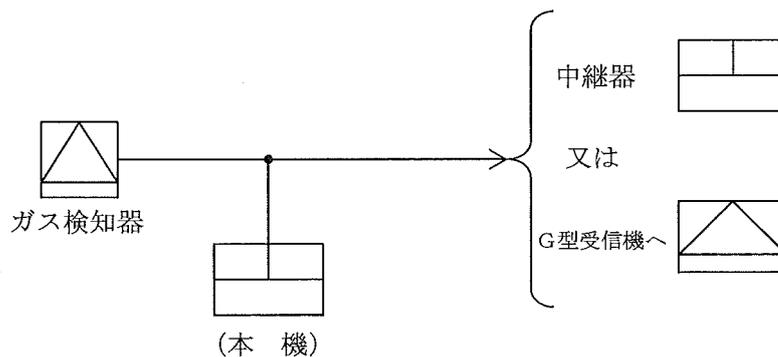
- ・材 質 プレート、ステンレスプレート  
本体、SPC
- ・定格電圧 DC12V
- ・消費電流 11.9mA (max)
- ・外部配線抵抗 50Ω (往復)
- ・接続ガス漏れ検知器定格出力電圧  
(監視時 DC6V、ガス警報時 DC12V、故障時 0V)

4. 機能

4-1 接続方法

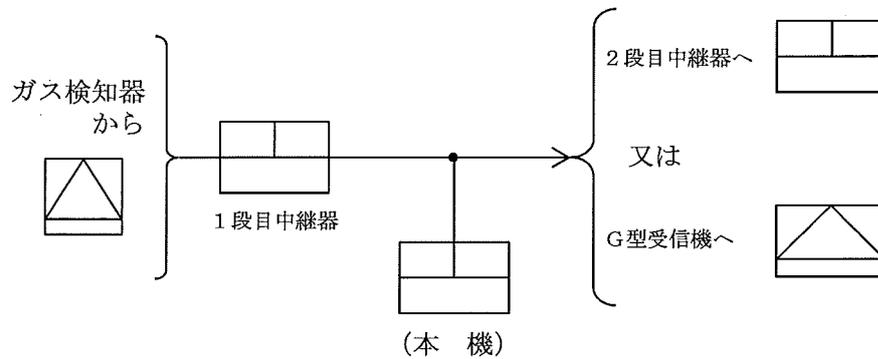
本機の接続方法には、次の2つがあります。

(1) ガス検知器出力に接続



※ 検知器出力は、⊕、⊖の2本ですが本機は無極性となっています。

(2) 中継器 1 段目出力に接続



4-2 動作

本機には次の動作機能があります。

本機への入力信号	入力信号の意味	本機の動作
6 V	検知器監視状態	表示せず
12 V	検知器ガス漏れ検出	表示灯点滅 ※
※ 0 V	検知器、故障又は断線	表示せず

※ 表に示すように本機は検知器、故障又は断線等は表示しません。

※ 本機の点滅周期は、約0.4秒です。

5. 設置 機器間接続

設置（取付け）、機器間の接続は関係法令規準類にしたがってください。

(1) 機器間接続は回路図を参照の上、線路抵抗が50Ω以下になるようにして下さい。

(2) 取付け

本機は、壁に埋込んだ次のボックスに取付けます。

埋込ボックス JIS C 8336 (H=54) 中型四角アウトレットボックス

塗代カバー JIS C 8339 ⑦ ボックスカバー

## 6. 保守

保守は、関係法令にしたがって、かつ次の基準により行なって下さい。

- (1) 点検及び試験は、6ヶ月に1回以上行なって下さい。
- (2) 総合動作試験は、1年に1回以上行なって下さい。
- (3) 機能に障害を生ずるおそれのある災害、及び建物の模様替等があった時には  
その都度、必要な試験点検を行なって異常の有無を確認し、常に機器が正常状態  
を維持するようにして下さい。